

令和7年度		調 査		
葛巻終末処理場・今町終末処理場 水質等測定分析業務委託		設 計 書		設 計
契 約 番 号		施 工 (履 行) 場 所		
下水単委第 1 号		見附市 葛巻2丁目・今町7丁目 地内		
実 施 ・ 元		変 更		
設 計 額		円		
契 約 額 (内消費税額)		円 円 円)		
工事・履行日数		日間 (付与日数 日間) 完成期限 令和 年 月 日		
工事日数 又は 履行期限 令和7年12月28日		変 更		
①流入水健康項目検査 ②消毒前処理水環境項目検査 ③放流水環境項目検査 ④放流水健康項目検査 ⑤脱水汚泥溶出量検査 ⑥脱水汚泥含有量検査 ⑦悪臭物質検査 ⑧臭気濃度検査		12項目×1回×2施設 2項目×2回×2施設 15項目×2回×2施設 29項目×2回×2施設 25項目×1回×2施設 6項目×1回×2施設 5項目×1回×2地点×2施設 1項目×1回×3地点×2施設		
実 施 (元) 設計概要		設計概要		

消費税総括表

	実 施		変 更 (1 回 目)			変 更 (2 回 目)		
	設 計	請 負	設 計	請 負		設 計	請 負	
				合 計	増減分		合 計	増減分
業務価格	(1)	(6)	(9)	(12)=(9)*(8)/(3)	(15)=(12)-(6)	(18)	(21)=(18)*(8)/(3)	(24)=(21)-(12)
業務価格計								
本業務費								
付帯業務費								
消費税等相当額	(2)=(1)*0.10	(7)=(6)*0.10	(10)=(9)*0.10	(13)=(12)*0.10	(16)=(15)*0.10	(19)=(18)*0.10	(22)=(21)*0.10	(25)=(24)*0.10
消費税等相当額計								
本業務費								
付帯業務費								
業務費	(3)=(1)+(2)	(8)=(6)+(7)	(11)=(9)+(10)	(14)=(12)+(13)	(17)=(15)+(16)	(20)=(18)+(19)	(23)=(18)+(22)	(26)=(24)+(25)
業務費計								
本業務費								
付帯業務費								

委 託 契 約 条 項

(総 則)

第1条 受注者は、この契約の定めるところにより業務委託を誠実に履行し、発注者は、受注者に対する債務を履行しなければならない。

(権利義務の譲渡等)

第2条 受注者は、この契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継させてはならない。ただし、あらかじめ発注者の書面による承諾を得たときはこの限りでない。

2 発注者は、この契約に基づき取得した目的物（以下「成果品」という。）を自由に使用し、又はこれを使用するときにはその内容を変更することができる。

(再委託等の禁止)

第3条 受注者は、本業務の全部又は大部分を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ発注者の書面による承諾を得たときは、この限りでない。

(特許権等の使用)

第4条 受注者は、本業務の履行にあたり特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利（以下「特許権等」という。）の対象となっているものを使用するときは、その使用に関する一切の責任を負わなければならない。ただし、発注者の責めに帰すべき事由を起因として権利侵害となる場合は、この限りではない。

(業務委託の調査等)

第5条 発注者は、必要がある場合には、業務委託に関して受注者に説明若しくは報告を求め、又は調査若しくは指示をすることができる。

(業務内容の変更等)

第6条 発注者は、必要がある場合には、業務委託の内容を変更し、又は業務委託の全部若しくは一部を一時中止することができる。この場合において、契約金額及び履行期限を変更する必要があるときは、発注者と受注者とが協議して定める。

2 受注者は、業務委託について仕様書の不備、不測の事態の発生その他正当な理由がある場合は、発注者に対し業務委託の内容の変更を請求することができる。この場合において、契約事項を変更する必要があるときは、発注者と受注者とが協議して定める。

(履行期限の延長)

第7条 受注者は、受注者の責めに帰することのできない事由により履行期間内に契約の履行を完了することができないときは、その理由を明示した書面により、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

2 発注者は、前項の規定による請求があった場合において、必要があると認められるときは、履行期間を延長しなければならない。発注者は、その履行期間の延長が発注者の責めに帰すべき事由による場合においては、契約代金額について必要と認められる変更を行い、又は受注者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(損害)

第8条 第10条第4項の規定による成果品の引き渡し前に生じた損害その他業務委託の処理に関して生じた損害（第三者に及ぼした損害を含む。）は、受注者の負担とする。ただし、その損害のうち発注者の責めに帰する理由により生じたものについては、発注者の負担とする。

(履行遅滞による損害)

第9条 発注者は、受注者の責めに帰する理由により履行期限内に業務委託を完了することができない場合において、期限経過後相当の期間内に完了する見込みがあるときは、受注者から違約金（遅滞日数1日につき、契約金額の1,000分の1の額とする。）を徴収して、期限を延長することができる。

- 2 発注者の責めに帰する理由により第11条の規定による契約金額の支払いが遅れたときは、受注者は、発注者に対し、期間を経過した日から支払いをする日までの日数につき、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号）第8条の規定により指定された率（以下「法定率」という。）によって算定した遅延利息の支払いを請求することができる。

（計量証明書の提出）

第10条 受注者は、仕様書に基づき業務を実施した時は、計量法（平成4年法律第51号）に基づく計量証明書を発注者に提出するものとする。

（契約金の支払い）

第11条 受注者は、前条の計量証明書を提出したものについて、その都度、発注者に契約金の部分払いを請求することができる。

- 2 発注者は、前項の規定により受注者から適正な請求書を受理したときは、その日から起算して30日以内に支払うものとする。

（瑕疵担保）

第12条 発注者は、契約の履行に瑕疵があるときは、受注者に対して相当の期間を定めて損害の賠償を求めることができる。

- 2 前項の規定による瑕疵の損害賠償の請求は、契約の履行の完了日から1年以内に行わなければならない。ただし、その瑕疵が受注者の故意又は重大な過失により生じた場合には、請求を行うことのできる期間は10年とする。
- 3 発注者は、契約の履行の完了の際に瑕疵があることを知ったときは、第1項の規定にかかわらず、その旨を直ちに受注者に通知しなければ、当該瑕疵の損害賠償の請求をすることはできない。ただし、受注者がその瑕疵があることを知っていたときは、この限りでない。
- 4 第1項の規定は、契約の履行の瑕疵が発注者の指示により生じたものであるときは適用しない。ただし、受注者がその指示の不適當であることを知りながらこれを通知しなかったときは、この限りでない。

（契約の解除等）

第13条 発注者は、受注者の責めに帰する理由により、履行期限内に業務委託を完了する見込みがないと認められるとき、受注者がこの契約に違反したときその他契約の目的を達することができないと認められるときはこの契約を解除することができる。受注者が契約の解除を申し出たときも同様とする。

- 2 発注者は、業務委託が完了しない間は、第1項の定めによるほか必要がある場合には契約を解除することができる。
- 3 前項の定めによる契約の解除により受注者に損害を生じたときは、発注者はこれを賠償しなければならない。この場合の賠償額は、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

（秘密の保持）

第14条 受注者は、業務委託の実施により知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

（契約外の事項等）

第15条 この契約に定めのない事項及びこの契約について疑義を生じたときは、発注者と受注者とが協議して定める。

葛巻終末処理場・今町終末処理場 水質等測定分析業務委託 仕 様 書

本仕様書は葛巻終末処理場及び今町終末処理場における水質等検査を円滑に実施するために必要な事項を定めるものである。

1. 採取場所

- (1) 見附市葛巻終末処理場（見附市葛巻2丁目5番5号）
- (2) 見附市今町終末処理場（見附市今町7丁目20番5号）

2. 試料及び検査区分

- ①流入水、健康項目の一部
- ②消毒前処理水、環境項目の一部
- ③放流水、環境項目
- ④放流水、健康項目
- ⑤脱水汚泥、溶出量
- ⑥脱水汚泥、含有量
- ⑦脱水設備入口・出口、悪臭物質
- ⑧発生源・敷地境界、臭気濃度

3. 履行期間

契約書による

4. 試料の採取等

- (1) 試料の採取は受注者がおこない、それに係る器具等についても受注者が用意するものとする。
- (2) 発注者が雨水等の影響により採取困難と判断した場合は、採取を中止し改めて実施することとし、それに係る経費は受託者の負担とする。

5. 検査項目、検査方法及び採取予定月

検査項目及び検査方法は別紙「**検査要領**」、採取予定月は別紙「**年間予定表**」のとおりとする。

6. 計量証明書等

採取した試料は速やかに検査し、その検査結果を記載した計量証明書を提出するものとする。

7. 疑義等

この仕様書について疑義が生じたとき、又はこの仕様書に定めのない事項については、両者協議のうえ定めるものとする。

葛巻終末処理場・今町終末処理場 水質等検査要領

① 流入水健康項目検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

※水質汚濁防止法第2条第2項第1号（有害物質）の一部

番号	検査項目	総試料数	検査方法
1	カドミウム	2	環境庁告示 第64号
2	シアン	2	
3	有機リン	2	
4	鉛	2	
5	六価クロム	2	
6	ひ素	2	
7	総水銀	2	環境庁告示 第59号
8	アルキル水銀	2	
9	PCB	2	
10	トリクロロエチレン	2	環境庁告示 第64号
11	テトラクロロエチレン	2	
12	1.1.1-トリクロロエタン	2	環境庁告示 第59号

検査箇所：2施設

検査回数：各1回

② 消毒前処理水 環境項目検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

※水質汚濁防止法第2条第2項第2号の一部

番号	検査項目	総試料数	検査方法
1	生物化学的酸素要求量（BOD）	4	環境庁告示 第64号
2	大腸菌数（平板培養法）	4	昭和37年厚生省・建設省令第1号

検査箇所：2施設

検査回数：各2回

③ 放流水 環境項目検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

※水質汚濁防止法第2条第2項第2号の全部＋残留塩素

番号	検査項目	総試料数	検査方法
1	残留塩素	4	下水試験方法
2	水素イオン濃度	4	環境庁告示 第64号
3	生物化学的酸素要求量（BOD）	4	
4	化学的酸素要求量（COD）	4	
5	浮遊物質（SS）	4	環境庁告示 第59号
6	ノルマルヘキサン抽出物質	4	環境庁告示 第64号
7	フェノール類	4	
8	銅	4	
9	亜鉛	4	
10	溶解性鉄	4	

11	溶解性マンガン	4	環境庁告示 第64号
12	クロム	4	
13	大腸菌数（平板培養法）	4	昭和37年厚生省・建設省令第1号
14	全窒素	4	環境庁告示 第64号
15	全りん	4	

検査箇所：2施設

検査回数：各2回

④ 放流水健康項目検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

※水質汚濁防止法第2条第2項第1号（有害物質）の全部

番号	検 査 項 目	総試料数	検 査 方 法
1	カドミウム	4	環境庁告示 第64号
2	シアン	4	
3	有機リン	4	
4	鉛	4	
5	六価クロム	4	
6	ひ素	4	
7	総水銀	4	環境庁告示 第59号
8	アルキル水銀	4	
9	PCB	4	
10	トリクロロエチレン	4	環境庁告示 第64号
11	テトラクロロエチレン	4	
12	ジクロロメタン	4	
13	四塩化炭素	4	
14	1,2-ジクロロエタン	4	
15	1,1-ジクロロエチレン	4	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	4	
17	1,1,1-トリクロロエタン	4	
18	1,1,2-トリクロロエタン	4	
19	1,3-ジクロロプロペン	4	
20	チウラム	4	環境庁告示 第59号
21	シマジン	4	
22	チオベンカルブ	4	
23	ベンゼン	4	環境庁告示 第64号
24	セレン	4	
25	ほう素	4	
26	フッ素	4	
27	アンモニア性窒素	4	
28	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	
29	1,4 ジオキサン	4	環境庁告示 第59号

検査箇所：2施設

検査回数：各2回

⑤ 脱水汚泥溶出量検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

※金属等を含む産業廃棄物にかかる判定基準を定める省令関連

番号	検査項目	総試料数	検査方法
1	アルキル水銀	2	環境庁告示 第13号
2	総水銀	2	
3	カドミウム	2	
4	鉛	2	
5	有機リン	2	
6	六価クロム	2	
7	ひ素	2	
8	シアン	2	
9	PCB	2	
10	トリクロロエチレン	2	
11	テトラクロロエチレン	2	
12	ジクロロメタン	2	
13	四塩化炭素	2	
14	1,2-ジクロロエタン	2	
15	1,1-ジクロロエチレン	2	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	2	
17	1,1,1-トリクロロエタン	2	
18	1,1,2-トリクロロエタン	2	
19	1,3-ジクロロプロペン	2	
20	チウラム	2	
21	シマジン	2	
22	チオベンカルブ	2	
23	ベンゼン	2	
24	セレン	2	
25	1,4 ジオキサン	2	

検査箇所：2施設

検査回数：1回

⑥ 脱水汚泥含有量検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

番号	検査項目	総試料数	検査方法
1	水分	2	下水汚泥分析方法 3.1
2	灰分	2	JIS M 8812 準拠
3	硫黄	2	JIS M 8813 準拠
4	塩素	2	JIS Z 7302 準拠
5	フッ素	2	JIS K 0102 34.2 準拠
6	総水銀	2	底質調査法

検査箇所：2施設

検査回数：各1回

⑦ 悪臭物質検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

番号	検査項目	総試料数	検査方法
1	硫化水素	4	環境庁告示 第9号
2	メチルメルカプタン	4	
3	硫化メチル	4	
4	二硫化メチル	4	
5	アンモニア	4	

検査箇所：2施設

検査地点：各2地点（脱臭設備入口・出口）

検査回数：各1回

⑧ 臭気濃度検査（葛巻終末処理場・今町終末処理場）

番号	検査項目	総試料数	検査方法
1	臭気濃度検査	6	環境庁告示 第63号

検査箇所：2施設

検査地点：発生源1地点、敷地境界線2地点、計3地点

検査回数：各1回

令和7年度 葛巻終末処理場・今町終末処理場 水質等測定分析業務委託 年間予定表

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
① 流入水健康項目検査				○					
② 消毒前処理水環境項目検査		○				○			
③ 放流水環境項目検査		○				○			
④ 放流水健康項目検査				○			○		
⑤ 脱水汚泥溶出量検査		○							
⑥ 脱水汚泥含有量検査		○							
⑦ 悪臭物質検査			○						
⑧ 臭気濃度検査			○						

※○印は実施月（目安）

